



令和5年2月13日

午前・後8時50分受領

令和5年2月13日

南山城村議会議員 久保 憲司 様

南山城村議会議員 鈴木 かほる

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1) 平沼村政、4年間の成果と課題	<p>村政1期目で、保育園のゼロ歳児からの無料化、学校給食費の無償化の継続、医療費の18歳までの窓口負担無料など、先進的な子育て環境が作られてきました。高齢者福祉施策も進んでいます。</p> <p>今後も「住みたい村・住み続けたい村」作りのために、村長の基本姿勢について質問をします。</p> <p>① 公約実現できたことをどう評価されますか。 ② 今後の課題として、認識されていることは何ですか。</p>	村長
2) 高齢者福祉施策の充実のために	<p>高齢者の願いを実現するための「ふれすこデイサービス」の拡充、高齢者福祉事業のための養豚場跡地への進入道路測量・設計はボーリング調査も進んでいます。</p> <p>「この村に住み続けたい」願いを支える事業として、高齢者介護事業所が誘致される日を村民は心待ちにしています。</p> <p>そこで、質問します。</p> <p>① 高齢者福祉事業所誘致計画はどこまで進んでいますか。 ② アンケート結果を生かした福祉計画の内容はどのようなものですか。</p>	村長
3) 子育て事業の充実のために	<p>保育料のゼロ歳からの無料化で、保護者からの感謝の声も聞きます。小学校入学までに子どもたちにつけたい力は保育園も幼稚園も同じです。</p> <p>さらなる保育充実のために質問します。</p> <p>① 保育士など職員の研修はどのようにされていますか、そのための費用や時間は保障されていますか。 ② 乳幼児はいろいろな病気にかかりながら成長します。健康管理ができる専門家、看護師の配置が必要だと考えますが、いかがですか。 ③ 保護者負担の軽減のため、保育に必要な物は園で準備すべきと考えます。是非、ご検討ください。</p>	村長

(注) 1質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携154ページ参照)

2質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。